

2022 年 12 月 7 日

株式会社三菱 UFJ 銀行

## 愛知県が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 当行）は、本日、愛知県が発行する「愛知県令和 4 年度第 13 回公募公債（グリーンボンド・5 年）」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、愛知県が取り組む環境改善効果のある下表のグリーン化事業に充当されます。

### 【充当事業】

| 分類                       | 事業内容                                                          |
|--------------------------|---------------------------------------------------------------|
| エネルギー効率                  | ・ 信号機の LED 化（交通安全施設整備）                                        |
| 汚染の防止と管理に関する事業           | ・ 大気汚染監視施設整備                                                  |
| 生物自然資源および土地利用にかかる環境維持型管理 | ・ 林道整備                                                        |
| 生物多様性保全に関する事業            | ・ 干潟、浅場、藻場造成<br>・ 魚礁漁場整備<br>・ 増殖場造成<br>・ 種苗生産施設整備<br>・ 河川環境整備 |
| クリーン輸送                   | ・ 公用車の電動化                                                     |
| グリーンビルディング               | ・ 県有施設の新築、改修                                                  |
| 気候変動への対応                 | ・ 河川海岸整備<br>・ 砂防関係施設整備<br>・ 農地防災対策<br>・ 治山施設等整備               |

なお、本債券は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、セカンドオピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Market Association／ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021<sup>[1]</sup>」および環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2022 年版<sup>[2]</sup>」に適合していると認められております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

|     |                                   |
|-----|-----------------------------------|
| 銘 柄 | 愛知県令和 4 年度第 13 回公募公債（グリーンボンド・5 年） |
| 年 限 | 5 年                               |
| 発行額 | 100 億円                            |
| 発行日 | 2022 年 12 月 20 日                  |

<sup>[1]</sup> 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

<sup>[2]</sup> 環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2022 年度版」は以下をご参照ください。

[https://www.env.go.jp/press/press\\_00186.htm](https://www.env.go.jp/press/press_00186.htm)

以 上